

収 支 報 告 書

(令和 5 年分)

(ふりがな)
1 政治団体の名称
ひの こうえんかい ゆうせいかい
日野ゆうじ後援会 雄政会

2 主たる事務所の所在地
北九州市門司区錦町7番13号

3 代表者の氏名
小田 俊文

4 会計責任者の氏名
日野 明美

連絡先
(担当者) 村上 恭子
(電話) (093) 322-5600

政治団体の区分

☐ 政党	☐ 政治資金規正法第18条の2 第1項の規定による政治団体
☐ 政党の支部	☒ その他の政治団体
☐ 政治資金団体	☐ その他の政治団体の支部

活動区域の区分

☐ 2以上の都道府県の区域等	☒ 同一の都道府県の区域内
---------------------------------------	---

資金管理団体の指定の有無

☒ 無
☐ 有

(以下は、指定「有」の場合のみ記入)

公職の種類
(現職・候補者の別) (現職・候補者)

資金管理団体の届出をした者の氏名

国会議員関係政治団体の区分

☐ 政治資金規正法第19条の7第1項 第1号に係る国会議員関係政治団体
☐ 政治資金規正法第19条の7第1項 第2号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者の氏名

公職の種類
(現職・候補者の別) (現職・候補者)

資金管理団体の指定の期間

平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

※選挙管理委員会使用欄										団体コード (備考3)	年分	整理区分	入力	バ収
												期限内 ☐ 17② ☒	表紙 ☒	バ収 ☐
												期限後 ☐ 解散 ☒	内容 ☒	資産 ☐
0	0	0	0							0				

令和6 年法17条2項適用団体

解 散

必須様式 (1/4)

(その2)

1 収支の総括表

収 入 総 額				1	6	4	5	2	0	6	①+②
(前年からの繰越額)					5	2	5	2	0	6	① (前年報告書の繰越額)
(本年の収入額) 2 収入項目別金額の内訳 の(1)～(6)の計				1	1	2	0	0	0	0	② (本年の収入)
支 出 総 額				1	0	1	1	6	5	2	③ (その13の合計を記入)
翌年への繰越額					6	3	3	5	5	4	①+②-③

2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費											
金 額					1	2	0	0	0	0	
員 数 (党費又は会費を納入した人の数)										1	0

(2) 寄附													
ア 寄附(イを除く。)の区分				金 額								備 考	
(ア) 個人からの寄附													内訳を(その7)に記入 (寄附者の区分: 個人)
(うち特定寄附)													
(イ) 法人その他の団体からの寄附													内訳を(その7)に記入 (寄附者の区分: 法人その他の団体)
(ウ) 政治団体からの寄附													内訳を(その7)に記入 (寄附者の区分: 政治団体)
小計 (ア)+(イ)+(ウ))													④、
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)													
イ 政党匿名寄附													⑤
合 計 (ア+イ)													④+⑤

必須様式 (2/4)

(その7)

(7) 寄 附 の 内 訳 (寄附者の区分ごとに別業とすること)										寄附者の区分		☒ 個人	☐ 法人その他の団体	☐ 政治団体
寄附者の氏名 (団体にあつては、その名称)		金 額								年月日	住所 (団体にあつては主たる事務所の所在地)	職業 (団体にあつては、代表者の氏名)	備 考	
川上 誠										5 R4.7.23	北九州市小倉北区赤坂4丁目11-1	会社役員		
本 頁 上 記 の 小 計														
そ の 他 の 寄 附														
合 計														

※ 同一の者からの寄附で年間5万円を超えるものについては、内訳を記載すること。なお、5万円以下の寄附であっても、必要に応じて記載して差し支えないが、5万円以下の寄附については、一括してその合計額を「その他の寄附」欄(下から2行目)に記載することができる。

※ 「住所」欄については、県外にあつては都道府県名から、県内にあつては市郡名から記入してください。
(例) 東京都港区〇〇1丁目1-1
神奈川県横浜市中区〇〇2丁目2-2
福岡市博多区〇〇3丁目3-3
筑紫郡那珂川町〇〇4-4

寄附の内訳

3 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表									
項 目		金 額							
		十億	百万	千	円	備 考 (※)			
1 経常経費						「資金管理団体」又は「国会議員関係政治団体」である期間中の支出は、項目(人件費を除く)ごとにその14に内訳を記載すること			
(1) 人件費				3 2 0	0 0 0				
(2) 光熱水費				1 9 5	2 4 4				
(3) 備品・消耗品費				1 0 5	0 4 3				
(4) 事務所費				3 0 0	5 8 9				
小 計				9 2 0	8 7 6	⑩(⑥～⑨の計)			
2 政治活動費						項目ごとにその15に内訳を記載すること			
(1) 組織活動費				4 0	6 8 8				
(2) 選挙関係費					0				
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費					0				
ア 機関紙誌の発行事業費					0				
イ 宣伝事業費					0				
ウ 政治資金パーティー開催事業費					0				
エ その他の事業費					0				
(4) 調査研究費					0	⑭			
(5) 寄附・交付金					0	⑮			
(6) その他の経費				5 0	0 8 8	⑯			
小 計				9 0	7 7 6	⑰(⑪～⑯の計)			
合 計			1 0	1 1	6 5 2				

※ 支出先が当該団体の本部又は支部であるものについては、項目ごとの額を備考欄に記入し、併せてその内訳を様式その16により報告すること。

☆支出がある場合には、本様式は必須となる。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳					項目別区分 <u>その他の経費</u> (<u>雑費</u>)			
支出の目的	金 額				年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備 考
	十億	百万	千	円				
本頁上記の小計				0				
その他の支出				50087				
合 計				50087				

※ 「項目別区分」欄には、その13「2 政治活動費」中の(1)～(6) (ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ 1件5万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず1件1万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

資 産 等 の 状 況

1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無			
項 目 別 区 分	有 ^(※)	無	備 考
ア 土 地	☐	☒	
イ 建 物	☐	☒	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	☐	☒	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	☐	☒	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	☐	☒	
カ 金銭信託	☐	☒	
キ 有価証券	☐	☒	
ク 出資による権利	☐	☒	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	☐	☒	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	☐	☒	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	☐	☒	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	☐	☒	

※ 有の場合、その内訳を(その18)に記入すること。

宣 誓 書

添付書類（別添のとおり）

- ☐ 1 領収書等の写し
- ☐ 2 監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）
- ☐ 3 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓日
令和 6 年 12 月 24 日

政治団体の名称 日野ゆうじ後援会 雄政会

会計責任者の氏名 日野 明美



※ 以下は解散日の属する年の収支報告書（解散届に添付する収支報告書）のみ記入すること。

代表者の氏名

小田 俊文

印

（備考）「会計責任者の氏名」欄には、記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず会計責任者本人が自署すること。

解散する年の収支報告書である場合には、「代表者の氏名」欄にも記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず代表者本人が自署すること。

宣誓日は、必ず記載し提出すること。